

第5回嘉麻市熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会 会議要録

1. 審議会等の名称 第5回嘉麻市熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会
2. 開催日時 令和5年3月22日(水) 19時00分～20時20分
3. 開催場所 嘉麻市役所 5階 委員会室2
4. 公開または非公開の別 公開
5. 非公開の理由 (会議を非公開とした理由)
6. 出席者
 - (1) 委員
井原委員 飯島委員 大田(晴)委員 山田委員 小野田委員
大田(岱)委員 宮崎委員 深町委員 有田委員 高松委員 緒方委員
※欠席：圓入委員
 - (2) 事務局
総合政策課長 大村輝生 総合政策課長補佐 松隈康典
地域活性推進係長 山口宏彰 企画調整係 児玉直人
地域活性推進係 伊藤奈津
7. 傍聴人数 0名
8. 議題及び審議内容
 - (1) 第4回会議要録について(資料④)
(事務局) 第4回会議要録についてご意見等あればお伺いしたい。
(※意見等なし)
 - (2) 熊ヶ畑小さな拠点審議会の今後の進め方(資料14)
事務局より資料14について説明。
(委員) 収益を上げてはいけないということか。
(事務局) 有益な財源を確実に活用するため、過剰な施設とならないよう検討いただきたい。
(委員) 現在白雲荘は赤字のため同じような経営となれば赤字のままである。指定管理とした場合、民間は収益を求めめるため誰も手を上げないのではないか。
(事務局) 白雲荘の指定管理は赤字であり市が補填している状況。設計の中でランニングコストの縮減や有利な財源の活用について勘案していく必要がある。
(委員) 必要最低限の施設とすることは理解したが、拠点として発展させるために議論を行ってきたと思っている。熊ヶ畑および嘉麻市の発展には収益を生む事が必要であるのではないか。収益を生む事が良くないとされるのであれば、建替えの意味はあるのか。
(事務局) あくまでも小さな拠点として、持続可能な地域にするための取り組みである事をご理解いただきたい。
(委員) 利益を上げるのは民間という前提の話であり、白雲荘のような施設は地域にとって必要であるが、現状赤字であるため国からの支援により赤字部分を少しでも縮減するといった事だと認識している。小さな拠点のスキームとして、温浴施設のみでは赤字となるため地元食材を提供できる機能などがあれば、人員を兼用し、赤字部分

を少なくするといった事が可能になるのではないか。

(3) 施設機能について(資料15)

事務局より資料15について説明。

(委員) 基本計画図はどの段階で提示されるのか。

(事務局) ロードマップ中では4月計画案予定としている。必要な規模や機能が決定した後ある程度の基本計画図が出来る。

(委員) 現在白雲荘に食堂機能はないため、なつきの湯を参考にしてはどうか。経営状況はどうなのか。

(事務局) スペースの貸出のみで経営状況については把握しておらず、なかなか厳しいという話は聞いたことがある程度で、大赤字ではないと認識している。

(委員) 地元形成委員会の意見としてあがったものが①から⑤であると認識している。この審議会で改めて地元にはこのような機能が必要であるという方針が出せたら良いのではないか。

(委員) 高齢者に配慮したバリアフリーや防災時対応可能な広さ、また仕切り等により色々な用途に利用できる造りとしたい。

(副委員長) 地元委員会では当初活性化センターの改修や利用しやすいトイレを、との話であった。活性化センターの改修を行うと、屋外トイレは一旦白紙となるのか。

(委員) それに関連して、カホテラスのような屋外トイレとして独立したものを造るのか。

(事務局) 活性化センターの改修は従前から行う事としている。トイレについては別棟ではなく、屋根はつながっており屋外からも利用可能な施設一体型をイメージしている。配置については新たな施設もしくは活性化センターを予定。

(副委員長) トイレについては24時間と表記する必要はあるのか。

(事務局) 管理面も含め、防災機能付加のため『非常時でも利用可能な』といった表現としたい。

(副委員長) 耕作放棄地があり、木に触れる機会を創出するという意味で地域の森林環境の育成といった文言も追加いただきたい。

(事務局) そのような表現で検討する。

(委員長) ラジウム泉も地下水の有効活用といった表記としたい。

(委員) 以前サルビアパークのボイラーの騒音に困っているといった話を伺った。数字的に出すことは可能か。

(事務局) 現時点では難しいが、騒音に配慮した設計といった旨の記載は可能。

(副委員長) 本資料については本日中に審議した方が良いのか。修正はいつまで可能か。

(事務局) 次回コンサルの方へ出席いただく予定であり、説明等聞いた上で改めて修正なども出てくると想定しているため、お気づきの点などあれば次回ご意見を伺いたい。

※資料15については審議会意見に基づき、以下のとおり変更。

- ①【健康増進機能】：高齢者、介護、福祉と交流機能を持つ → 世代間交流が図れる
 - ②【コミュニティ機能】：コミュニティカフェ → コミュニティロビー
 - ③【地元食材提供・飲食機能 → 地元食材提供機能】：雨天時など屋内で食事できるスペース
 - ④【衛生機能】：24時間利用可能なトイレ → 災害時でも利用可能なトイレ
 - ⑤【イベント・防災・レクリエーション機能 → 防災・イベント・レクリエーション機能】：
駐車場 → 防災用駐車場、オートキャンプ場等 → 様々な用途
- 屋内施設については災害時対応可能な広さや機能を備える
 - 森林環境育成などの課題についての活動を行える
 - ボイラー音など騒音に配慮

(5) その他

※特に意見等なし

9. 配布資料

- ・資料④ 第4回会議要録（熊ヶ畑地域小さな拠点施設整備等審議会）
- ・資料14 熊ヶ畑小さな拠点審議会の今後の進め方
- ・資料15 施設機能について